

(1) 第1回大田区基本計画懇談会のご意見を踏まえた
修正案について

第1回大田区基本計画懇談会の主なご意見

分かりやすい表現の工夫について

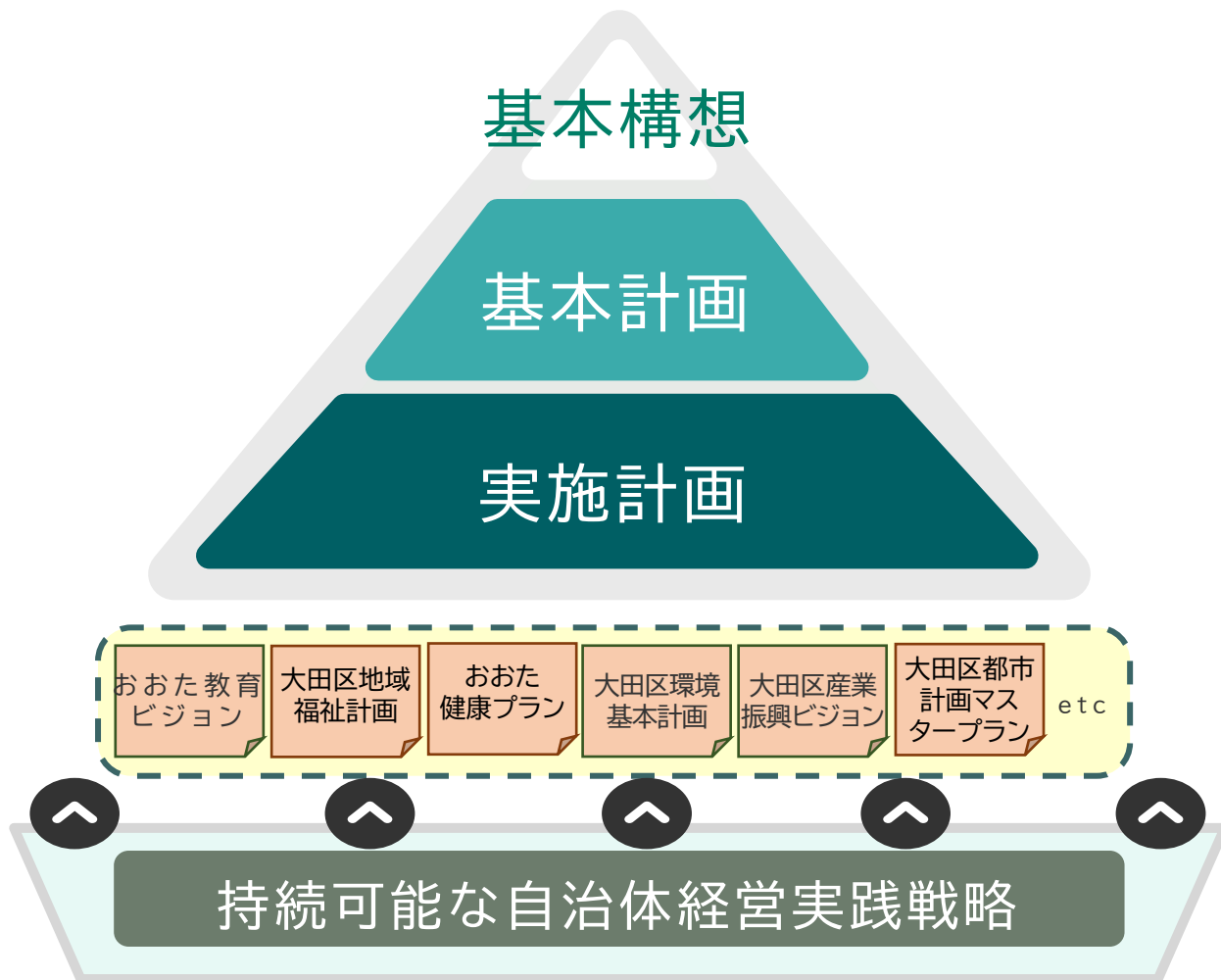
区民目線での**わかりやすさ**や、きちんとした**理屈付け**が求められるため、**表現を工夫する必要がある**のではないかと。



- ✓ 個別計画の名称を例示
- ✓ 計画期間、更新に関する表現等を修正

計画の位置づけ（案）

- ✓ 基本計画は区の最上位計画であり、個別計画を総合的に調整する役割を果たす。
- ✓ 実施計画と個別計画は、相互に連携・整合を図る。また、必要に応じて個別計画の整理・統合も検討する。
- ✓ 基本計画・実施計画・個別計画を下支えするものとして、区の経営資源を最適化し最大限に活用することで、区の持続可能性を確保するために「持続可能な自治体経営実践戦略」を策定する。



計画の期間（案）

- ✓ 実施計画を毎年度更新することで、時流の変化をいち早く捉え、柔軟に事業展開することが可能となるとともに、行政評価と連動し経営資源を再配分することで、新陳代謝を促進することが可能となる。
- ✓ 毎年度行う実施計画の更新は、全てを更新するのではなく、一部を更新するものであるため、それを表現するイメージ図に修正。また、第1期基本計画と第2期基本計画の間での連続性を担保することが分かるよう、図を修正。

